

船舶電気関係記事年表(昭和50～54年)
(雑誌「船舶」、「船の科学」より)

| 西暦(和暦) | 電気関係 論文・解説記事など | 著者 | 備考 |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1975-1「船の科学」 VOL.28 NO.1 (昭和50年1月) | ・[製品紹介] オメガ受信機 MODEL-1107 ・[製品紹介] 船用多点常時監視システム カレントラムMK II ・連絡船メモ(81) 第11編 操舵室と航海設備(1) | 山武ハネウエル 山武ハネウエル 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-2「船の科学」 VOL.28 NO.2 (昭和50年2月) | ・連絡船メモ(82) 第11編 操舵室と航海設備(2) ・[製品紹介] 船速測定機 電磁ログ AMPHITRITE型 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 山武ハネウエル | |
| 1975-3「船の科学」 VOL.28 NO.3 (昭和50年3月) | ・連絡船メモ(83) 第11編 操舵室と航海設備(3) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-4「船の科学」 VOL.28 NO.4 (昭和50年4月) | ・連絡船メモ(84) 第11編 操舵室と航海設備(4) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-5「船の科学」 VOL.28 NO.5 (昭和50年5月) | ・連絡船メモ(85) 第11編 操舵室と航海設備(5) ・[技術短訊] 船舶用衝突予防装置「オートラップ」完成 ・[技術短訊] 座礁予防・衝突予防を図る航海トータルシステム「三菱TONACシステムを開発 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 三井造船 三菱重工業 | |
| 1975-6「船の科学」 VOL.28 NO.6 (昭和50年6月) | ・連絡船メモ(86) 第11編 操舵室と航海設備(6) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-7「船の科学」 VOL.28 NO.7 (昭和50年7月) | ・連絡船メモ(87) 第11編 操舵室と航海設備(7) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-8「船の科学」 VOL.28 NO.8 (昭和50年8月) | ・わが国初の大規模操船シミュレータを完成 ・連絡船メモ(88) 第11編 操舵室と航海設備(8) ・[製品紹介] 三菱船舶用積付計算機 新発売 | 石川島播磨重工業 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 三菱重工業 | |
| 1975-9「船の科学」 VOL.28 NO.9 (昭和50年9月) | ・連絡船メモ(89) 第11編 操舵室と航海設備(9) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-10「船の科学」 VOL.28 NO.10 (昭和50年10月) | ・連絡船メモ(90) 第11編 操舵室と航海設備(10) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-11「船の科学」 VOL.28 NO.11 (昭和50年11月) | ・連絡船メモ(91) 第11編 操舵室と航海設備(11) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1975-12「船の科学」 VOL.28 NO.12 (昭和50年12月) | ・連絡船メモ(92) 第11編 操舵室と航海設備(12) ・[技術短訊] コンピュータによる荷役自動化システム「SEAMATE-40」231,700重量トンタンカーに1号機を搭載完了 ・[技術短訊] IBM船用／航海システムを近海郵船フェリー「さつま」に搭載 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 石川島播磨重工業 日本IBM | |
| 1976-1「船の科学」 VOL.29 NO.1 (昭和51年1月) | ・連絡船メモ(93) 第11編 操舵室と航海設備(13) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1976-2「船の科学」 VOL.29 NO.2 (昭和51年2月) | ・連絡船メモ(94) 第11編 操舵室と航海設備(14) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1976-3「船の科学」 VOL.29 NO.3 (昭和51年3月) | ・連絡船メモ(95) 第11編 操舵室と航海設備(15) | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 | |
| 1976-4「船の科学」 VOL.29 NO.4 (昭和51年4月) | ・連絡船メモ(96) 第11編 操舵室と航海設備(16) ・電気式喫水計測装置の開発に関する調査研究 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 日本造船機械 | 第十一金比羅丸の電気式喫水計測およびトリム指示装置 |
| 1976-5「船の科学」 VOL.29 NO.5 (昭和51年5月) | ・連絡船メモ(97) 第11編 操舵室と航海設備(17) ・[ニュース] 三菱TONACシステム初号完成 ・[ニュース] CAL MONITOR (BULK) を完成 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 三菱重工業 三井造船 | 撤積貨物船用荷役計算・監視装置 |
| 1976-6「船の科学」 VOL.29 NO.6 (昭和51年6月) | ・連絡船メモ(98) 第11編 操舵室と航海設備(18) ・[ニュース] 「AUTO RAP」実用化第1号機を搭載 | 日本国有鉄道技術研究所 泉 益生 三井造船 | Liberia 向け 137,017DWT 型油槽船に衝突予防装置を搭載 |

| | | | |
|---|--|----------------------------------|---------------------------------|
| 1976-7「船の科学」 VOL.29 NO.7 (昭和51年7月) | ・連絡船メモ(99) 第11編 操舵室と航海設備(19) | 日本国有鉄道技術 研究所 泉 益生 | 航海記録装置 |
| 1976-8「船の科学」 VOL.29 NO.8 (昭和51年8月) | ・[ニュース] 衛星通信システム 鞍馬丸で航海中 テスト ・[製品紹介] 新検定合格1号SSB無線電話装置を 販売 ・[製品紹介] 船舶用無線通信装置 | 日本郵船 沖海洋エレクトロニクス 古野電気 | 英レディフォン製 |
| 1976-9「船の科学」 VOL.29 NO.9 (昭和51年9月) | ・船舶電子航法ノート(1) ・[技術短信] 電波式速度位置測定システムを開発 ・[製品紹介] 超小型ロラン受信機を開発・発売 | 電子航法研究所 木村小一 日本鋼管 古野電気 | 船舶の海上試運転用 |
| 1976-10「船の科学」 VOL.29 NO.10 (昭和51年10月) | ・船舶電子航法ノート(2) | 電子航法研究所 木村小一 | |
| 1976-11「船の科学」 VOL.29 NO.11 (昭和51年11月) | ・船舶電子航法ノート(3) | 電子航法研究所 木村小一 | |
| 1976-12「船の科学」 VOL.29 NO.12 (昭和51年9月) | ・船舶電子航法ノート(4) ・ドップラーログ MF-200 型 運輸省の承認取得 | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 | |
| 1977-1「船の科学」 VOL.30 NO.1 (昭和52年1月) | ・船舶電子航法ノート(5) | 電子航法研究所 木村小一 | 双曲線航法と測位誤差 |
| 1977-2「船の科学」 VOL.30 NO.2 (昭和52年2月) | ・船舶電子航法ノート(6) | 電子航法研究所 木村小一 | ロランA |
| 1977-3「船の科学」 VOL.30 NO.3 (昭和52年3月) | ・船舶電子航法ノート(7) ・[製品紹介] 投棄船用計器 自動航路記録装置 LR-8P型 ・[製品紹介] 船舶位置自動記録装置 LPT-620型 | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 光電製作 | ロランA |
| 1977-4「船の科学」 VOL.30 NO.4 (昭和52年4月) | ・船舶電子航法ノート(8) ・[製品紹介] 漁労計器 立体スキャンニング・ソナー FSS-75A型 | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 | ロランC |
| 1977-5「船の科学」 VOL.30 NO.5 (昭和52年5月) | ・船舶電子航法ノート(9) ・米国コーストガード 総トン数1,600トン以上の船 舶にロランCの装備義務付け ・[製品紹介] 自動ロランC受信機 LRR-777型 ・[製品紹介] 完全自動DUALロランC受信機 TL-810型 | 電子航法研究所 木村小一 光電製作 太洋無線 | ロランA/C受信機 |
| 1977-6「船の科学」 VOL.30 NO.6 (昭和52年6月) | ・船舶電子航法ノート(10) | 電子航法研究所 木村小一 | デッカシステム |
| 1977-7「船の科学」 VOL.30 NO.7 (昭和52年7月) | ・内航船の簡易型電気推進方式の経済効果 ・船舶電子航法ノート(11) ・[製品紹介] DL91型全自動ロランC受信機 | 船舶整備公団 電子航法研究所 木村小一 セナー | デッカ受信機の実際 |
| 1977-8「船の科学」 VOL.30 NO.8 (昭和52年8月) | ・船舶電子航法ノート(12) ・航法用計算機について | 電子航法研究所 木村小一 飯村忠彦 | コンソル(CONSOL) コンソラン(CONSOLAN) |
| 1977-9「船の科学」 VOL.30 NO.9 (昭和52年9月) | ・船舶電子航法ノート(13) ・[ニュース] 港湾博物館へ航海計器を寄贈 ・[製品紹介] 我が国初めて5W、SSB無線機を発売 | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 古野電気 | オメガ |
| 1977-10「船の科学」 VOL.30 NO.10 (昭和52年10月) | ・船舶電子航法ノート(14) ・[製品紹介] 立体スキャンニング新型ソナー 「FSS-75A」 | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 | オメガ |
| 1977-11「船の科学」 VOL.30 NO.11 (昭和52年11月) | ・船舶電子航法ノート(15) ・[製品紹介] オメガ航法装置 JAN-203B型 ・[製品紹介] オメガ受信機 RVL-203型 | 電子航法研究所 木村小一 日本無線 協立電波 | オメガ |
| 1977-12「船の科学」 VOL.30 NO.12 (昭和52年12月) | ・船舶電子航法ノート(16) ・[ニュース] 排ガス利用のガスタービン2ポール発電 機を納入 | 電子航法研究所 木村小一 大洋電機 | オメガ |

| | | | |
|---|---|---|-------------------------|
| 1978-1「船の科学」 VOL.31 NO.1 (昭和53年1月) | ・船舶電子航法ノート(17) | 電子航法研究所 木村小一 | オメガ |
| 1978-2「船の科学」 VOL.31 NO.2 (昭和53年2月) | ・[技術短信] 航海トータルシステム新形 「三菱TONACシステム」 ・[製品紹介] オメガ受信機 OMEGA-3 | 三菱重工業 沖海洋エレクトロニクス | |
| 1978-3「船の科学」 VOL.31 NO.3 (昭和53年3月) | ・船舶電子航法ノート(18) | 電子航法研究所 木村小一 | 方向無線 |
| 1978-4「船の科学」 VOL.31 NO.4 (昭和53年4月) | ・船舶電子航法ノート(19) ・[技術短信] 主機駆動により船内需要電力をまかな う「FPP軸発電システム」を開発 ・[製品紹介] セイコークォーツ「クロノメータ」 ・[製品紹介] 小型船舶ファクシミリ「FAX-103型」 | 電子航法研究所 木村小一 三菱重工業 服部時計店 古野電気 | 無線方位測定機 |
| 1978-5「船の科学」 VOL.31 NO.5 (昭和53年5月) | ・船舶電子航法ノート(20) | 電子航法研究所 木村小一 | 無線方位測定機 |
| 1978-6「船の科学」 VOL.31 NO.6 (昭和53年6月) | ・船舶電子航法ノート(21) ・[製品紹介] デジタル航法計算機 NC-77 | 電子航法研究所 木村小一 玉屋商店 | マイクロ波ビーコン |
| 1978-7「船の科学」 VOL.31 NO.7 (昭和53年7月) | ・船舶電子航法ノート(22) ・[製品紹介] マイクロ・コンピュータを内蔵した新形 衛星航法装置 ・「SUNBELT DIXIE」に搭載した予防保全電算化 システムについて | 電子航法研究所 木村小一 古野電気 佐世保重工 | 衛星航法システム |
| 1978-8「船の科学」 VOL.31 NO.8 (昭和53年8月) | ・船舶電子航法ノート(23) | 電子航法研究所 木村小一 | |
| 1978-9「船の科学」 VOL.31 NO.9 (昭和53年9月) | ・船舶電子航法ノート(24) ・[技術短信] マイクロ・コンピュータを応用した世界 初の「船用ボイラ自動燃焼制御装置」MACCS」を 開発 ・[技術短信] 三菱船用積付計算機 受注50台を達成 | 電子航法研究所 木村小一 三菱重工業 三菱重工業 | NNSS |
| 1978-10「船の科学」 VOL.31 NO.10 (昭和53年10月) | ・船舶電子航法ノート(25) | 電子航法研究所 木村小一 | NNSS |
| 1978-11「船の科学」 VOL.31 NO.11 (昭和53年11月) | ・船舶電子航法ノート(26) ・[技術短信] 三菱高性能排エコ・ターボ発電システム について | 電子航法研究所 木村小一 三菱重工業 | 電離層補正 |
| 1978-12「船の科学」 VOL.31 NO.12 (昭和53年12月) | ・船舶電子航法ノート(27) ・[製品紹介] 船用積付計算機「ロードメータ」 | 電子航法研究所 木村小一 日立造船 | NNSS受信機の変遷 |
| 1979-1「船の科学」 VOL.32 NO.1 (昭和54年1月) | ・船舶電子航法ノート(28) ・[製品紹介] 新・狭海域航路監視装置「チャート レーダ SACOA CR-7」 | 電子航法研究所 木村小一 住友重機 | NNSS 海図情報とレーダ情報の重畳表示 |
| 1979-2「船の科学」 VOL.32 NO.2 (昭和54年2月) | ・船舶電子航法ノート(29) | 電子航法研究所 木村小一 | ソ連の航行衛星 |
| 1979-3「船の科学」 VOL.32 NO.3 (昭和54年3月) | ・船舶電子航法ノート(30) ・[製品紹介] JRC衛星航法装置 JLE-3300 | 電子航法研究所 木村小一 日本無線 | 海事衛星システム NNSS |
| 1979-4「船の科学」 VOL.32 NO.4 (昭和54年4月) | ・船舶電子航法ノート(31) ・[製品紹介] NNSS衛星航法装置 ONN-1001 | 電子航法研究所 木村小一 沖海洋エレクトロニクス | 衛星による捜索救難 |
| 1979-5「船の科学」 VOL.32 NO.5 (昭和54年5月) | ・船舶電子航法ノート(32) ・[製品紹介] NNSS測位装置 TOSNAV 707 | 電子航法研究所 木村小一 東芝 | 移動衛星による捜索 |

[メモ]

1. ミニ・コンピュータの価格低下、マイクロ・コンピュータの出現により、各機器にコンピュータが組み込まれ始めた。
衝突予防レーダ、衛星航法装置、積付計算機、荷役自動化システムなどで、それらに関連する記事が多い。
2. コンピュータ応用システムとして 操船シミュレータのようなシステムが実用化された。
3. 原油価格の高騰を受け、主機駆動発電システム、排ガス利用の発電システムなどの省エネ・システムへの検討が始まった。
4. 連絡船メモ(連載記事)は 操舵室と航海設備。連絡船での新しい機器への取り組みに注目。
5. 船舶電子航法ノート(木村小一氏)の連載が始まる。